

垂木どめ用ビス

(公財) 日本住宅・木材技術センター
品質性能試験(依24-9)

TK5×105Ⅱ TK5×120Ⅱ TK5×135Ⅱ TK5×150Ⅱ TK5×165Ⅱ TK6×185Ⅱ TK6×200Ⅱ

■寸法図



※頭部サイズ刻印入り

品名・記号	対応垂木高さ(mm)	L(mm)	D(mm)	d(mm)	S(mm)
TK5×105Ⅱ	～60	105	13	5.5	40
TK5×120Ⅱ	～75	120	13	5.5	40
TK5×135Ⅱ	～90	135	13	5.5	40
TK5×150Ⅱ	～105	150	13	5.5	40
TK5×165Ⅱ	～120	165	13	5.5	40
TK6×185Ⅱ	～140	185	13	6.0	40
TK6×200Ⅱ	～155	200	13	6.0	40

※垂木幅38mm以上

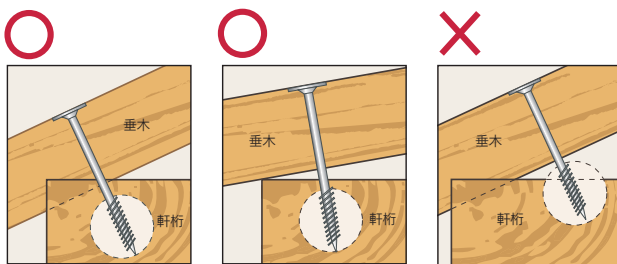
用途・特徴

1. タルキックⅡは、垂木と軒桁の接合に使用します。
2. ひねり金物(ST-12)と同等の耐力を持っています。
3. ビス1本で施工が出来ますので、施工時間が大幅に短縮出来ます。

使用方法

1. 垂木に対してタルキックⅡを垂直に打ち込み固定します。(取付図参照)
※ネジ部が十分に軒桁に入っていれば、ネジの無い部分が見えた状態でも大丈夫です。
※ネジ部すべてが軒桁に入らないと十分な強度が得られません。(取付図参照)
※タルキックⅡは、野地板を張ると目視が出来なくなってしまいます。中間検査がある物件については、事前に検査機関とタルキックⅡの使用に関する取り決めを行ってください。

■取付図



欠きこみ施工例

ころばし施工例

■施工の確認方法例



施工の確認用として写真等で記録することをお薦めします。

商 品 名	タルキックⅡ
試 験 機 関	(公財) 日本住宅・木材技術センター／品質性能試験(依24-9)
材 質	JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼線SWCH22A相当
表 面 処 理	プロイズ+TORK
入 数	各100本／ケース